



災害地点に近い管轄の車両が現場に出動

その2 車両動態システム

消防車や救急車が移動中でも常にその位置情報が把握できるシステムです。災害地点に一番近い管轄の車両を選んで出動させることができます。



火災や救急現場などの映像を受信

その3 映像通報機能システム

119番通報者の協力を得て、スマートフォンで撮影した映像を消防指令センターへ提供していただけるシステムで、現場の状況を映像で確認できるので通報者への的確な応急手当の指導などができます。



伊賀市・名張市の共同運用を開始しました 伊賀地域消防指令センター

伊賀市消防本部3階に開設した指令センター。伊賀市と名張市の消防職員が通信指令業務を行います。

【問い合わせ】 消防本部通信指令課 ☎ 22-8388 FAX 24-9112 ✉ tsuushin-shirei@city.iga.lg.jp



あらゆる災害から
命を守る119



3月28日(休)の開所式の様子

伊賀市消防本部と名張市消防本部は4月1日から「伊賀地域消防指令センター」を開設し、消防通信指令業務の共同運用を行っています。この消防指令センターでは、伊賀市内と名張市内からの119番通報をすべて受け付けています。そして通報を受けて迅速に場所を特定し、両市それぞれの管轄に属する消防隊や救急隊を素早く出動させ、市民の安心・安全を守ります。



その4 分署に「駆け込み通報装置」を設置

各分署の玄関付近に消防指令センターに直接つながる電話機を設置しました。消防車や救急車が必要で分署に駆け込む場合は、この電話の受話器を取るとすぐに消防指令センターにつながります。また、電話機の下には持ち運びができるAEDを設置しています。

最新の情報通信機器を
導入しています



「早く」「確実」に場所を特定

その1 位置情報通知システム

119番通報している場所をGPSを使って瞬時に表示するシステムです。これにより消防車や救急車が出動するまでの時間を短縮することができます。

その5 三者間同時通話サービス

外国語での119番通報や災害現場などで日本語が通じない場合には、電話通訳センターを介して、三者間で会話できます。(21言語対応)

